OKAYA ECHO

岡谷エコーロータリークラブ RI2600 地区諏訪グループ

2024-2025年度 会長 井口光世　幹事 小島善之

永遠のテーマ 地球のために何かをしたい

ROTARY CLUB OF OKAYA ECHO WEEKLY

vol. 1460　2025.4.14

会員卓話 『スピーチについて』 宮坂勝彦会員　担当:職業分類･会員選考委員会

◆会長挨拶

春爛漫とは言い難い、肌寒い週末でありました。今週はじめにかけて落雷など不安定な天候が予想されるようですので、ご注意を頂きたいと思います。

本日の卓話は、「スピーチについて」と題して宮坂勝彦会員にお願い致します。私も毎回のスピーチ大変悩んでおりますので、ご教授を賜りたく宜しくお願い申し上げます。

さて大阪・関西万博が、会場建設費の増大、工事の大幅な遅れ、前売り券の販売不振、「命のかがやき」を表現した奇抜なロゴマークの評価など様々な紆余曲折を経て、10月13日までの会期で昨日開幕しました。

大阪府北部地域、77ロータリークラブで構成される2660地区では、大阪･関西万博関連事業実行委員会を組織して、様々な関連事業などを展開されているようですので、ご興味ある方はHP等をご覧いただき、また実際に会場をお訪ね頂きたいと思います。

1970年に開催された前回の大阪万博を訪れた方はいらっしゃるかと思います。私も当時10歳、京都の親せき宅に身を寄せ、電車とモノレールを乗り継ぎ、太陽の塔、動く歩道、月の石、人間洗濯機など未来を想像させる展示に興奮した記憶があります。まさに「未来を体験する」ことがテーマであり、今回は空飛ぶ車、スマートヘルスケア、A技術など、前回の「未来を体験する」万博から「社会課題を解決する」万博へコンセプトが変化しているようです。

大阪万博で井口少年が体験した未来は現実の世界となりましたが、もし今回体験できる近未来は社会課題の解決に寄与できるものと期待したいと思います。

会場を訪れるベストタイミングは、４～５月とのことですので、行かれた方がおられましたらご感想をお聞きしたいと思います。

◆幹事報告

・例会日程について
　4/21指定休日　GWの関係上　4/28　指定休日　5/5　法定休日
　5/11野外家族例会

◆次年度幹事報告

・18日（金）　36期の自然の玉手箱 保護者説明会
・次年度名誉会員について　細則内規第2条 名誉会員推薦がありましたら今月末までに幹事迄
・次回理事会　5月12（月）日18時30分～　懇親会付き

◆委員会・同好会報告

《親睦家族委員会》

・5月11日（日）野外例会（諏訪湖湖上家族例会）について
　BBQ：肉・野菜・海鮮等 ／ 天婦羅：山菜・旬野菜／ピザ ／ 鉄板焼き：ステーキ等
　魚の串焼き：ニジマス等／かき氷／各種飲み物
　※山菜等持込み歓迎いたします
　体験　手漕ぎボート／電動キックボード
　服装　暖かい上着（夕方寒い時もあります）
　※雨天の場合 変更あり

◆会員卓話

◆宮坂勝彦会員紹介

チャーターメンバー
1990年9月17日　第１回例会開催（創立記念日）
内容は“会員紹介とロータリークラブへの理解を深める”
当時のメンバーは38名　会長は 髙橋明さん（髙橋政幸会員のお父様）　幹事 宮坂勝彦会員
その時 宮坂勝彦会員52歳　既にロータリー歴は15年
会長方針：地球のために何かをしたい・会員の親睦
例会場：パレスオークニ
事務局：諏訪信用金庫本店内
認証伝達式　1991年3月9日　カノラホールにて　司会：宮坂勝彦会員
第4期　会長を務める（その時のガバナーは三井章義さん）
会長方針：岡谷エコーロータリークラブの会員であることに誇りと喜びと楽しみを持てる会にしたいと思います。
2003-2004年度 ガバナー補佐　　2003年8月4日 IM開催（霧ヶ峰の自然保護センターにて）

Rotary
2024-2025年度 RIテーマ
ロータリーのマジック

ロータリーのマジック

■ 岡谷エコーロータリークラブ事務局
〒394-0081 長野県岡谷市長地権現町3-2-45（マリオ内）
TEL／FAX 0266-26-7600　E-mail:ri2600@okaya-echo.jp
http://www.okayaecho-rotary.club

◆卓話『スピーチの仕方』（総務省主催の2日間の研修の中から抜粋して）　宮坂勝彦会員

大勢の聴衆を前にして、高い壇上からスピーチする心構えを勉強しました。

結婚式のスピーチ／選挙の応援演説／招待を受けた場でのお礼／取引関係での挨拶　等々

共通する留意点について

〇先ず思い掛けない話題をして聴衆の興味を引く事

先ずは、私は甲子園でピッチャーをやった事があります。岡谷ロータリークラブの時にロータリーの全国甲子園大会でピッチャーを命じられまして、その時のキャッチャー、1塁はいずれも南高校のエースで、六大学きっての選手が二人もいました。セカンドは丸登電業の小口弘夫さん、私は5番でした。特に思い出深いのは塩尻クラブとの試合で ピッチャーが横山さん、早起き野球の名手でいいカーブを投げる、たいしたものでした。その時のキャッチャーを私がやりました。そういう岡谷ロータリーの時代があって4、5年後にエコーロータリーが出来ました。今紹介して頂いたように、今年で50年になります。15年岡谷クラブにいて、そしてエコークラブにきて35年です。この話を申し上げたというのは。研修会の時に大勢の聴衆を前にして話をするときは思い掛けない話をすると興味を持ってすうっと向いてくれる。という事でした。

〇自分の話しの癖を承知している事

30人位の中で急に当てられて3分スピーチをするということをやりました。私は2番目にあてられ、地元岡谷の話をしましたが、それについて講師が一人一人の批判をしてくれました。私はあいうえおの中の“え”を26回言ったといわれました。そういう事は誰も遠慮して言わないし、言いにくい事ですが、私は それは否定する事ばかりではなくその人の雰囲気があるともいえると思います。言葉の端々に出る接続詞 例：あいうえお！それから！あの！けれども！等々

〇集まっている対象の人達を褒める事（会社、個人、会場、食事 等々）

山﨑会員はガバナー補佐になってから、各グループをまわって一生懸命話を考えて話しをしている。話が上手くなったとびっくりしています。笑わせながら、自分もにっこりしながら、また関西なまりを上手く使って楽しくさせる。持ち味の雰囲気で心を開かせる。

髙橋会員は3分位の話の中にちょっと笑わせるような話がぽっと入ってくる。良く考えていると思います。

井口会長の挨拶では 岡谷RCとの合同例会でまず初めに「35周年記念の時に、岡谷クラブの皆様に大変お世話になった」とお礼をしながら挨拶をされた事は岡谷クラブの皆さんも気を使ってくれる人だと思ったと思います。大変感心しました。

他にも褒めたい人が大勢います。進藤会員は声も大きいし手短かで印象的でしっかり話してくれる。

河西一彦さん河西明さんは良く研究されていたし、小林会頭は毎日の事なので大変苦労されていると思います。そういう褒めるという事は相手も悪い感情を持たない、そういう動作はお世辞になってはいけないけれど、やるべきだと思います。

〇壇上にて「あがらない」方法

前もって会場を訪れて壇上に立ち聴衆の存在を想像して心構えをしておく事

〇感心の無さそうな人には

居眠りしている人、新聞をみている人、スマホをみている人

興味を引かせる方法は

・途中で話しを5、6秒止める事
・こちらから何か聴衆へ質問する事
・主旨と全く違う話題に切り換える事（大谷、プーチン、トランプ）

〇その他　時と場所に応じて身近な話題を主題の中に折り込む事 等々

どこかで何かを話すときは、言われた時間より5分位前にやめるのが聞く人にとっては非常に心よく思う事です。

※2日間の研修の中で記憶に残っていた事を記しました。

〈質問〉

小林睦巳会員

「私もほぼ毎日話しているのであがらなくはなりましたが、何を話すかが厳しくなってきました。勝彦さんの話題の秘訣を教えて下さい」

宮坂勝彦会員

「頭の回転を落さないように行かないと忘れる事が多くなり困りますがクラブが出来た当時の事は非常に印象に残っていて、先日35周年の時の挨拶で最初に“こういうエコークラブを作りたいということが、今ここに実現できています”と言ったことを何人かの人が褒めてくれました。それはその時の研修会でまず相手の良い所を認めて、褒めてやろうではないかということの一つであったと思います」

ラッキーナンバー・ニコニコＢＯＸ・出席報告

■ラッキー NO.84　共田武生会員

■ニコニコＢＯＸ　22件　47,000円

■出席報告

会員数 50名　出席 27名　欠席 23名

出席率 67.31％　前々回訂正 67.3％

ニコニコするメッセージをお寄せ下さい

今週のプログラム　5月11日(日) PM4:30

レイクフッド／諏訪湖湖上家族例会

次週のプログラム　5月19日(日) PM0:30

マリオ／卓話　親睦家族委員会